



昭和十八年

夕クロバン憲兵分隊関係資料綴次



防衛研究所戦史部

白十二百十番
 一日十番 皇民族戦不軍紀事例 多良之志等記

事 例 已戸難受友 警 憲兵了 慶賀

犯 罪

昨夜飲酒断断ルル折一ハ

任氏定ヲ慰安所ト謀認シ

非 個

剛靡ヲ迫リ番犬ニ吠ラレ

抜刀トテ折中常ノ事ト

任氏ニ恐怖ハ 軍兵調査部隊
 正當軍威一念長ニ口答通報ナシ
 ヲ生シテ皇軍軍紀ノ刷新ヲ
 威信ヲ以テ要請ス

外出軍人中等一ハ飲酒ノ結果

強行ニ老脚年ヲ置キ折中ノ事ト

任氏ハ嘲笑ヲ 嚴重説諭ス

近昨折 家務救世ニ事部ノ

士官手ニ飛テ美人一疋研リ

上流社会ニ参テハ 應答ハ否
 因感致シ居レトノ 続行中

個

折原純 親以 弟ノ事ト

實業界 折原 弟ノ事ト

任氏ハ軍紀ハ 折原長ニ連絡
 紀原ハ定評 折原長ニ連絡
 了皇軍ニ疑 軍紀ハ定評
 念ヲ生シテ 軍紀ハ定評
 アリ

人

シヤヤ誘島 連絡船ノ事ト

一ハ 折原 比人情婦ニ同伴

任氏ハ軍紀ハ 折原長ニ連絡
 紀原ハ定評 折原長ニ連絡
 了皇軍ニ疑 軍紀ハ定評
 念ヲ生シテ 軍紀ハ定評
 アリ

軍

地方經化部 隊ニ参テ 兇犯

セト安 匪四名ヲ 嚴重要請

任氏ハ軍紀ハ 折原長ニ連絡
 紀原ハ定評 折原長ニ連絡
 了皇軍ニ疑 軍紀ハ定評
 念ヲ生シテ 軍紀ハ定評
 アリ

軍

折原 橋上ニ曝首ニス

任氏ハ軍紀ハ 折原長ニ連絡
 紀原ハ定評 折原長ニ連絡
 了皇軍ニ疑 軍紀ハ定評
 念ヲ生シテ 軍紀ハ定評
 アリ

罪

昨夜御酒賜所ニル所格一ハ

任長宅ヲ慰字所ト誤認シ

非個 開扉ヲ迫リ悉クニ吠

テレ

救長
民

任長ニ想怖心重ク相違部原

ニ當テ感念長ニ口答通部ナシ

シ生テシノ官事年紀ノ刷新ヲ

成信ヲ以テ之要請ス

外右軍人中英一ハ飲酒ノ結果

動停ニ卷脚半ヲ置中所以慢

歩ス

服装
甲

任長ニ嘲笑リノ嚴章説諭ス

モテ

近時部 隊務救正ニ奉和ナ

シ官手ニ格テ美人ノ定評ナ

官家ヨ訪門ニ揮威ヲ買ヒ

甲
民

上流社会ニ格テハ 罪ニ多ク亦

因感致シ居レトノ 続行中

凡尋アリ

部家 解部一 非ハ 是部

實英 輝 頼以ノ 婦人ヲ 苦

比リ又他 部之ノ 信而シテ

蓄
甲

任長内 軍純凡 部家長ニ 連絡

紀長如ク 連絡 部務 復

了軍事ニ 疑 軍部 促進

食ヲ生セン 計ハ

（軍）
口ナヤ 諸島 連絡船ノ 妨害

一ハ 艦船ノ 比人情婦人 同部

甲
民

右 今
書ニ各々 情婦トシテ
外ハ 連絡船ニ 妨害
部務 復 連絡
以上 御事ニ 関係ス

地下 經化 部隊ニ 格テ 速報

セシ 兵 匪 四名ヲ 嚴重ニ 處分

曝
乙

政務 兵 匪ノ 敵部 隊長ニ 意見

提ヲ 煽リ 且 兵 中ノ 善後ヲ

兵ニ 懇請 心ヲ 要請ス

抱カレハ

部隊 隊務 救正 部 隊務 救正

部隊 隊務 救正 部 隊務 救正

部隊 隊務 救正 部 隊務 救正

甲
民

一 部隊 隊務 救正 部 隊務 救正

部隊 隊務 救正 部 隊務 救正